

SPANCRETE
CORPORATION

株式会社スパンクリートコーポレーション

会社説明会

2012年6月22日



(株)スパンクリートコーポレーション



会社概要及び沿革

<会社概要>

本 社	東京都文京区湯島2丁目4番3号
営業所	宇都宮営業所 仙台営業所
工 場	宇都宮工場
設 立	1963年3月
資本金	32億9,590万円
従業員	90名（外派遣社員他43名）
事業内容	スパンクリート事業 不動産事業

<沿 革>

63年 3月	設立 資本金1千万円 商号 スパンクリート製造株式会社
64年 2月	宇都宮市に生産設備完成 営業開始
82年12月	宇都宮工場 JIS指定工場となる
83年 3月	スパンクリート合成床工法 販売開始
89年11月	茨城県岩瀬町（現 桜川市）に岩瀬工場完成
91年 2月	社名を現社名に変更
91年 9月	株式を公開 日本証券業協会店頭登録（JASDAQ）
93年 5月	岩瀬工場 JIS指定工場となる
04年 3月	明星プレテック株の株式を100%取得
05年 5月	宇都宮工場・岩瀬工場・設計部 ISO9001取得
06年 3月	プレテック株解散
10月	普通株式1株を2株に分割
10年11月	岩瀬工場閉鎖 生産設備を宇都宮工場に統合

(株)スパンクリートコーポレーション



工場

宇都宮工場

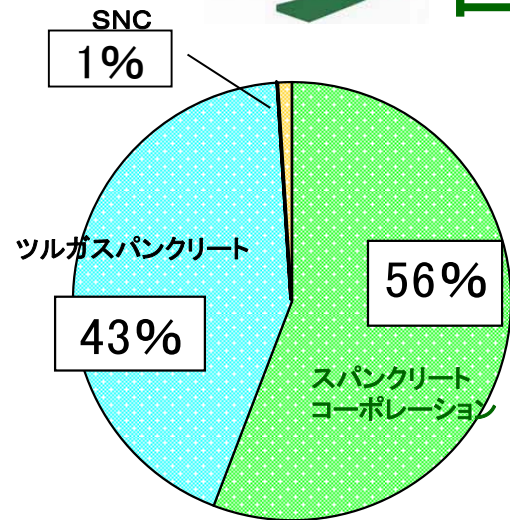
生産能力 約50,000m²/月 (18,608坪)



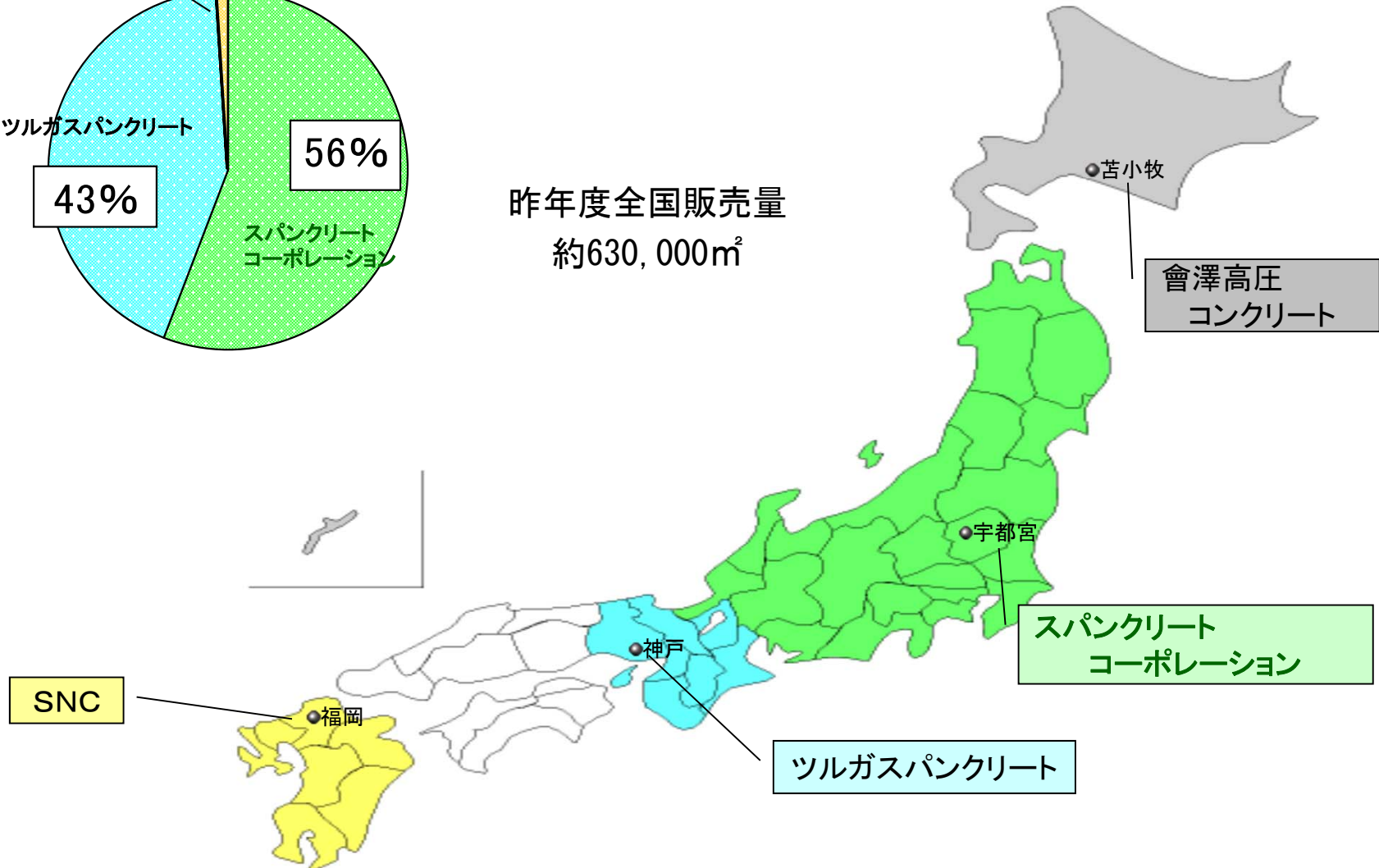
(株)スパンクリートコーポレーション



国内販売量比較



昨年度全国販売量
約630,000m²



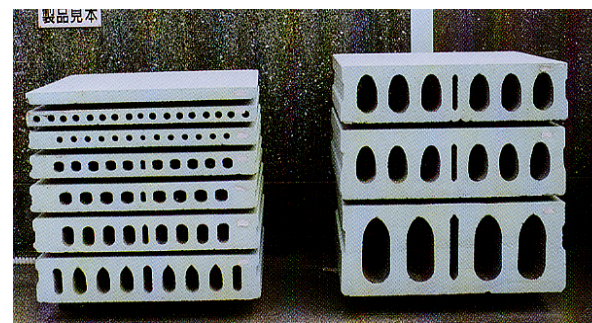
スパンクリート製品概要



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート製品



(株)スパンクリートコーポレーション



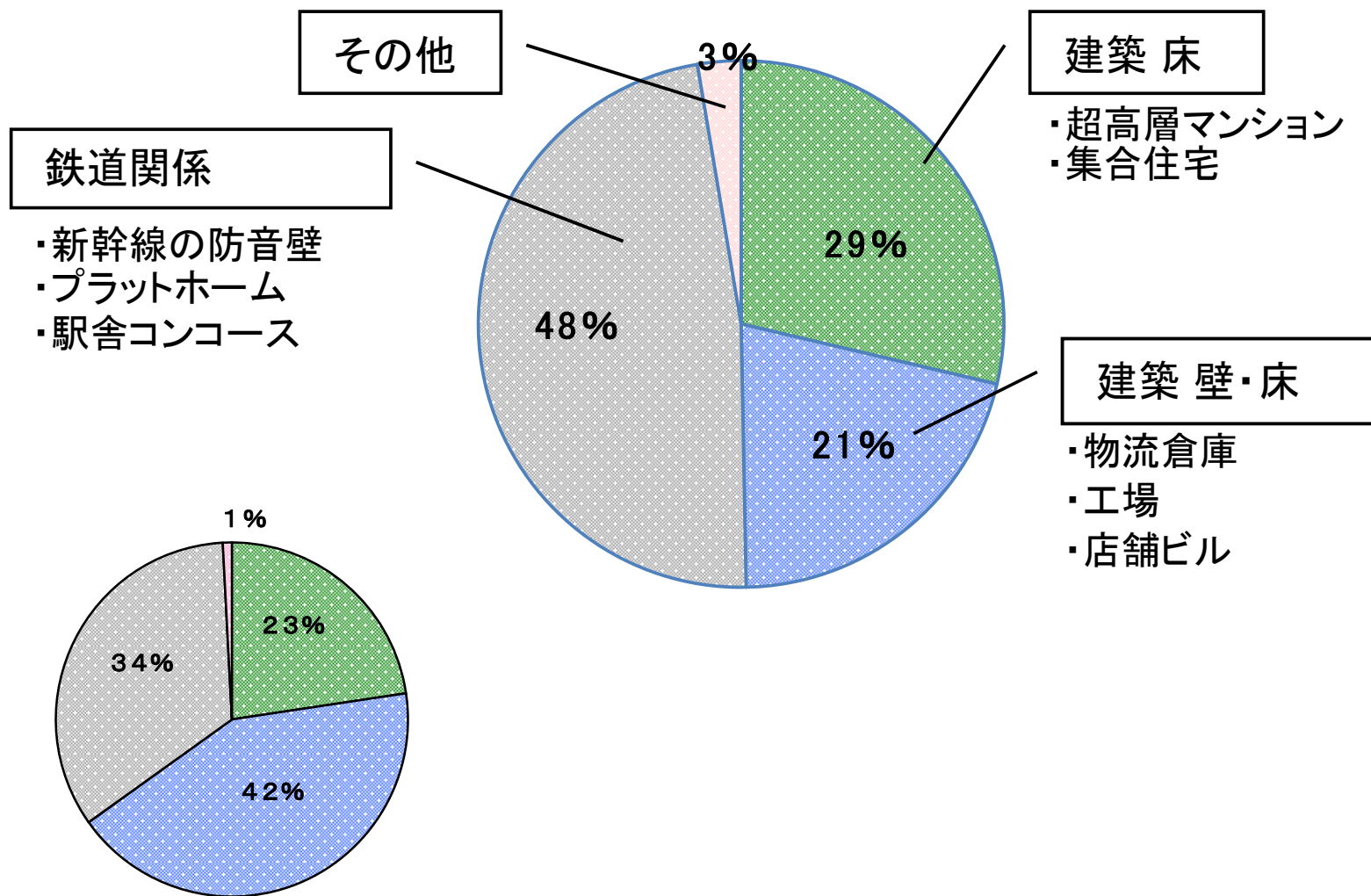
スパンクリート生産



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリートの主な用途

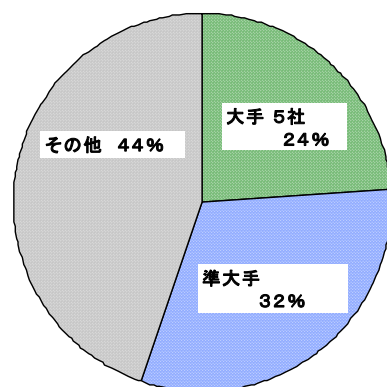


49期 用途比率(数量)

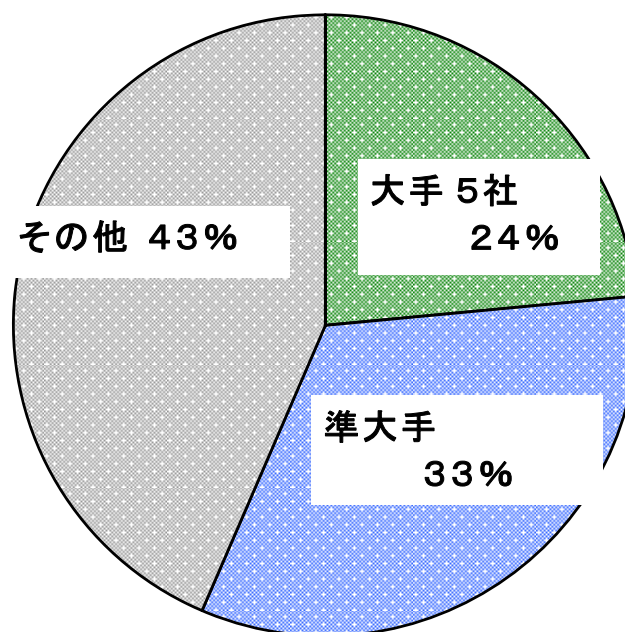
(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリートの主な販売先 (建設会社)



49期実績ベース



50期実績ベース

- ・鹿島建設(株)
- ・清水建設(株)
- ・大成建設(株)
- ・(株)大林組
- ・(株)竹中工務店
- ・前田建設工業(株)
- ・三井住友建設(株)
- ・戸田建設(株)
- ・西松建設(株)
- ・五洋建設(株)
- ・(株)錢高組
- ・(株)奥村組
- ・鉄建建設(株)

他



スパンクリートの施工状況

床板の工事



壁板の工事



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例

床・合成床



浄化センター



マンション

(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例 床



東京スカイツリー®

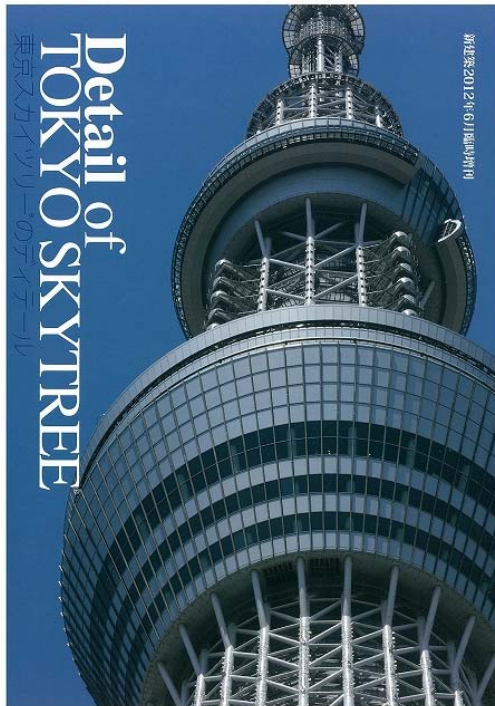


天望回廊 床

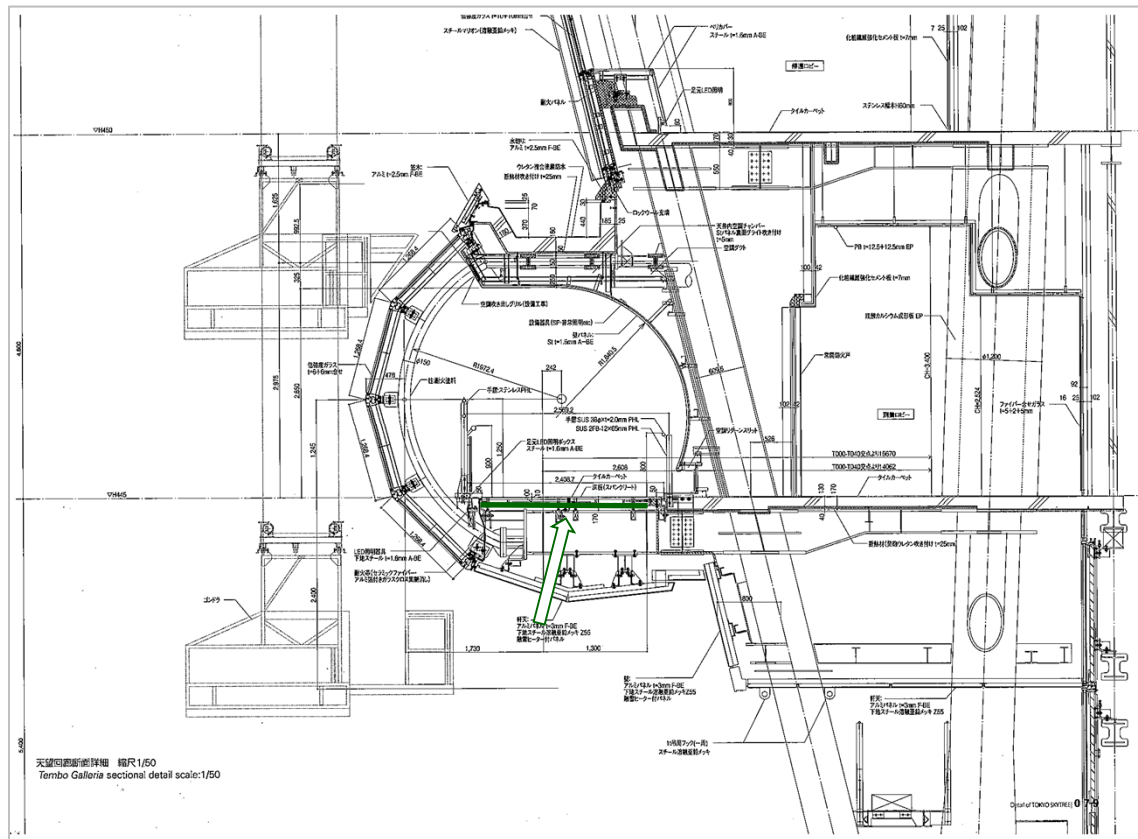
(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例 床



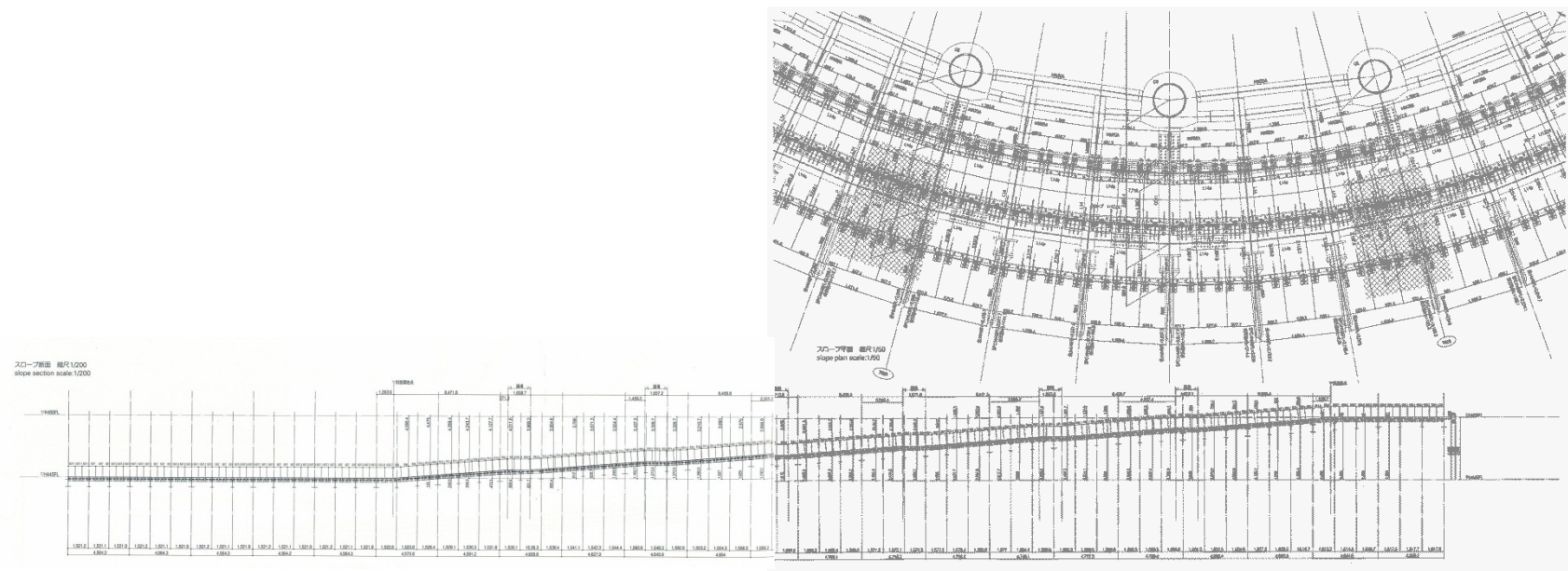
出典: 新建築



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例 床



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例 壁



倉庫



教育施設

(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例 リブパネル



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例防音壁



北陸新幹線



北海道新幹線

(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例

震災復旧



某工場

(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート販売戦略

- 集合住宅の拡販を含む販路の再構築
- 新幹線等の鉄道関係へ注力及び新規路線への折込展開
- 戦略製品（Mスラブ・Jスラブ）の拡販
- 販工店の育成及び拡販



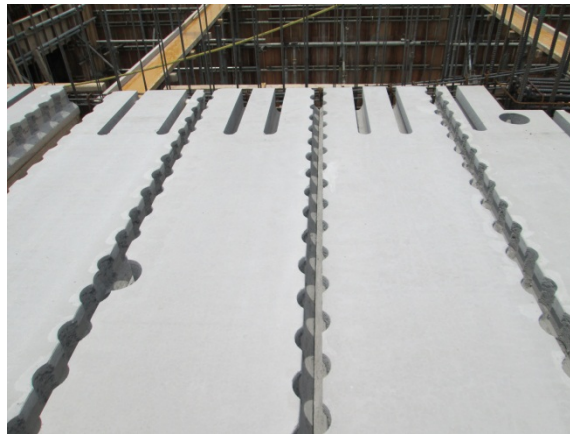
新幹線整備路線(2012年1月現在)他



(株)スパンクリートコーポレーション



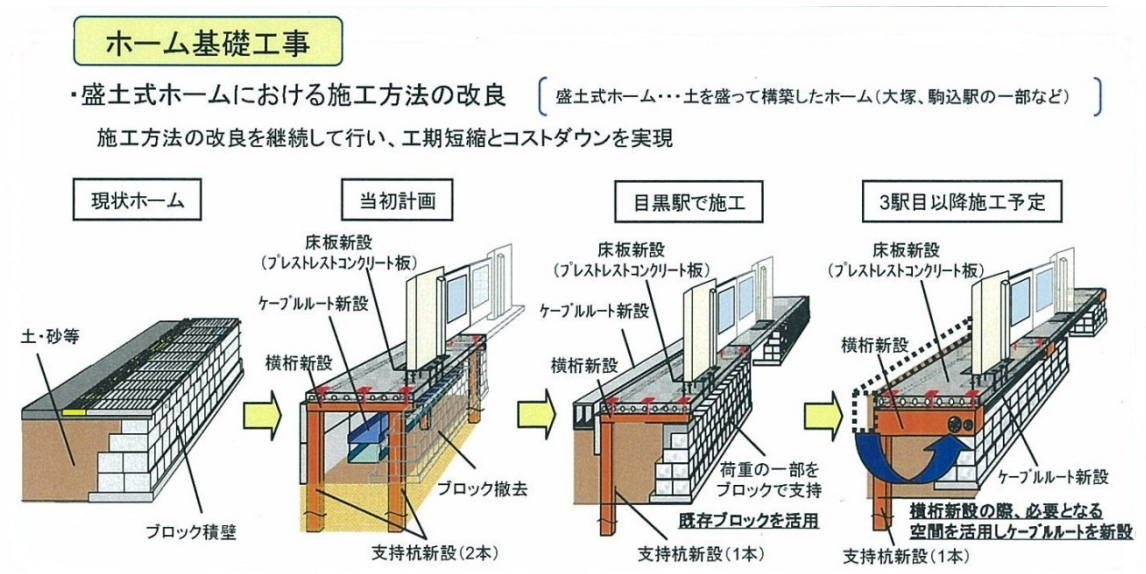
■Jスラブ工法（特長・・・現場での床のコンクリート打設が不要のため工期短縮）



(株)スパンクリートコーポレーション

■新Mスラブ（特長・・・鉄筋を入れ強度が大幅にアップしたスパンクリート板）

新Mスラブ
(15cm厚)



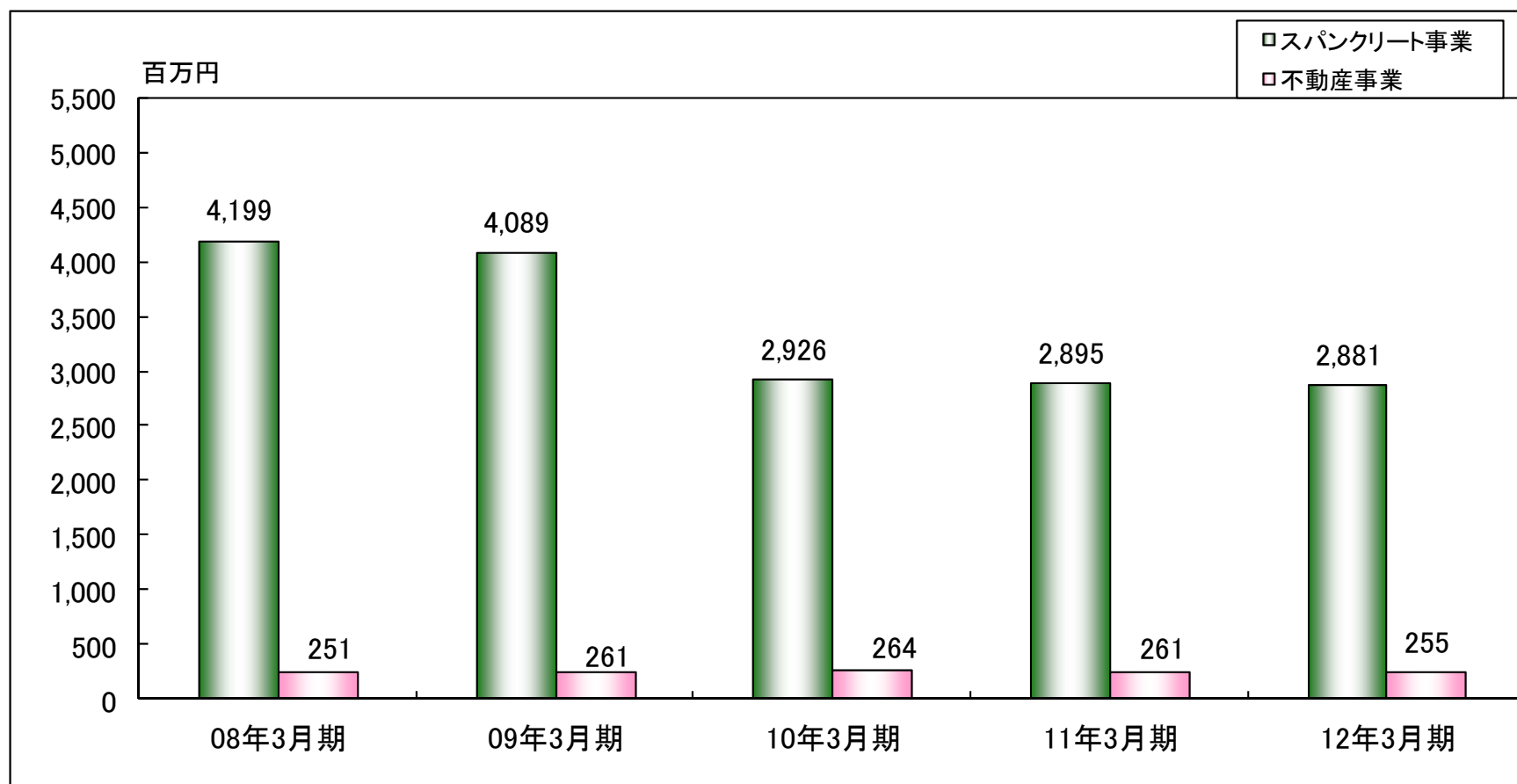
業績概況



(株)スパンクリートコーポレーション



事業のセグメント売上高



(株)スパンクリートコーポレーション



事業別概況

単位: 百万円

		11年3月期	12年3月期	増減
スパンクリート事業	売上高	2, 895	2, 881	$\Delta 14$
	営業損益	$\Delta 104$	119	223
不動産事業	売上高	261	255	$\Delta 6$
	営業損益	142	133	$\Delta 9$
合計	売上高	3, 156	3, 136	$\Delta 20$
	営業損益	31	248	217

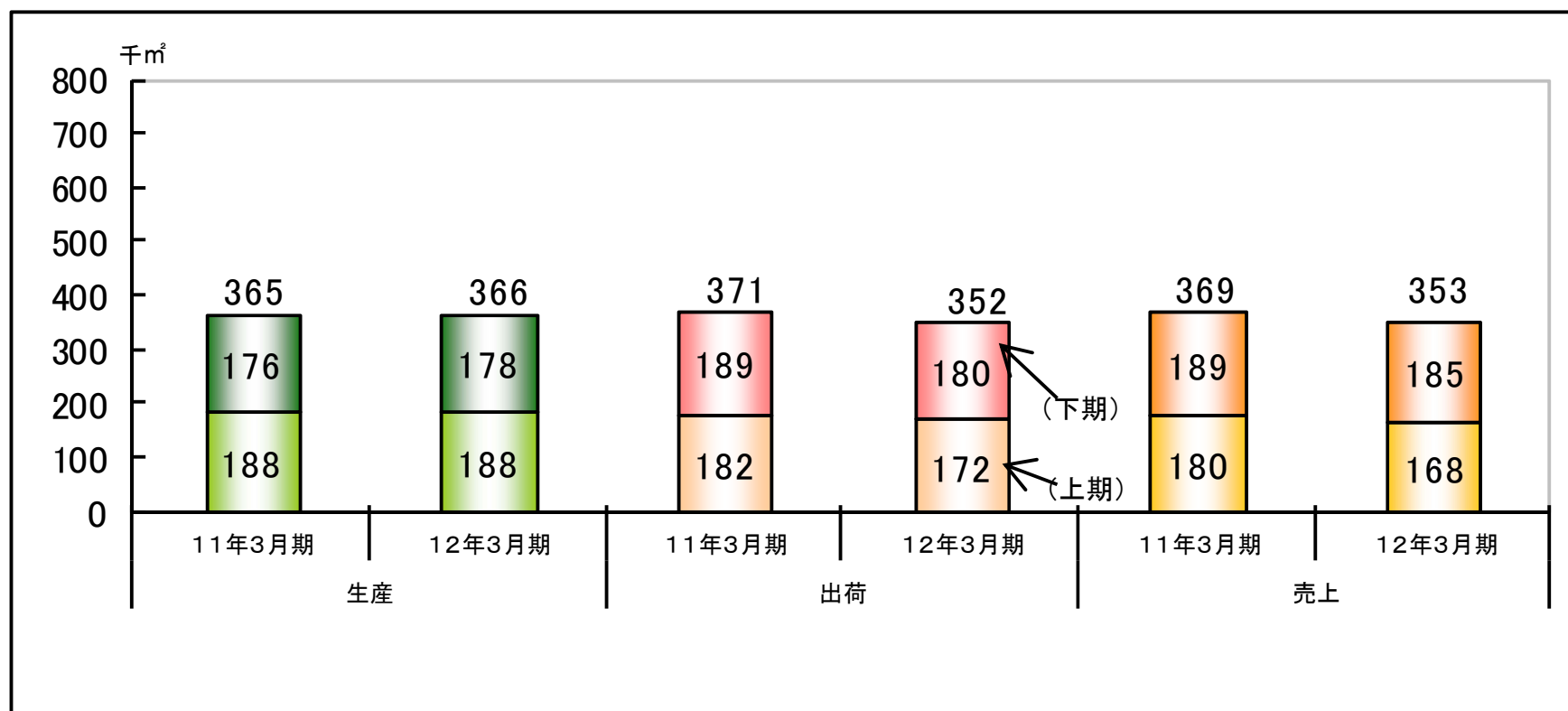
スパンクリート事業



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート生産・出荷・売上 数量比較



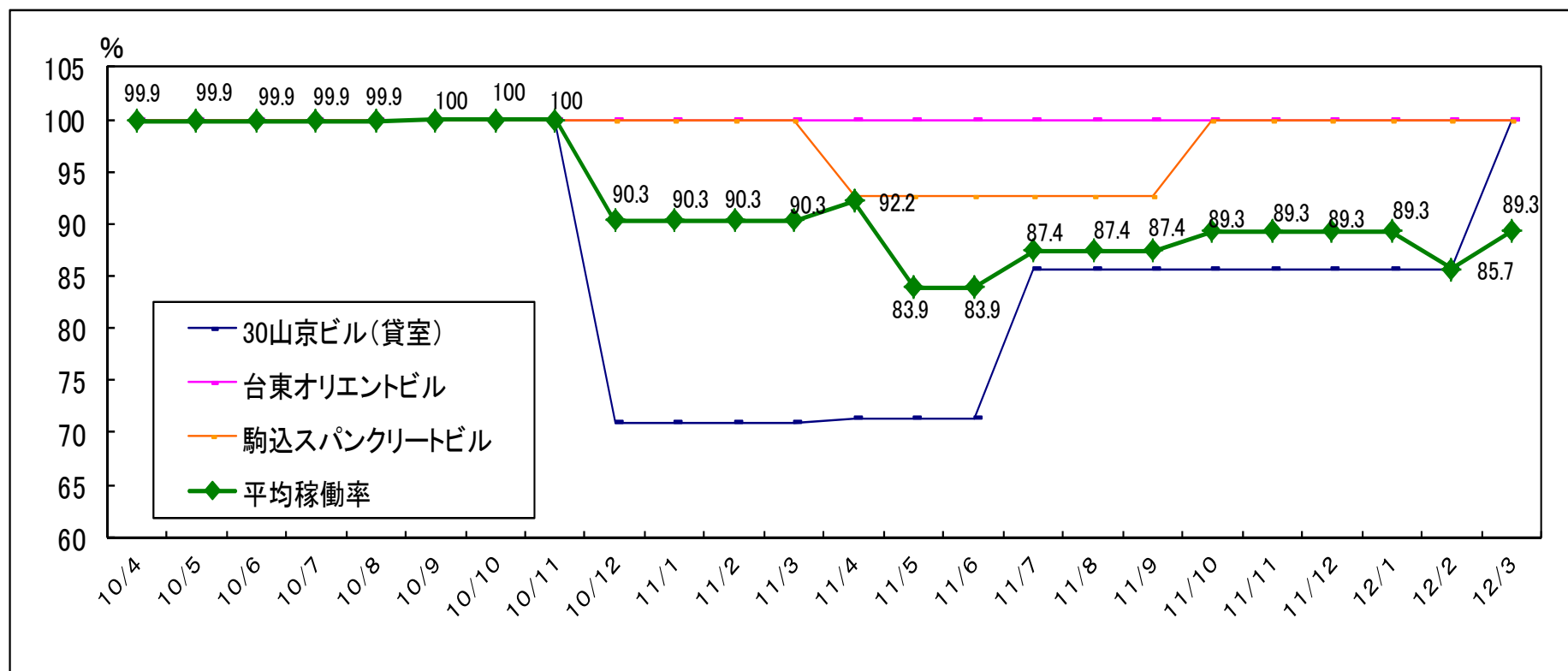
不動産事業



(株)スパンクリートコーポレーション



所有賃貸ビル(3棟)平均稼働率





所有賃貸ビル

台東区
台東オリエントビル



8階建 1,466.4㎡

新宿区
30山京ビル



8階建 1,887.1㎡

文京区
駒込スパンクリートビル



9階建 1,621.5㎡

中央区
茅場町駅前ビル

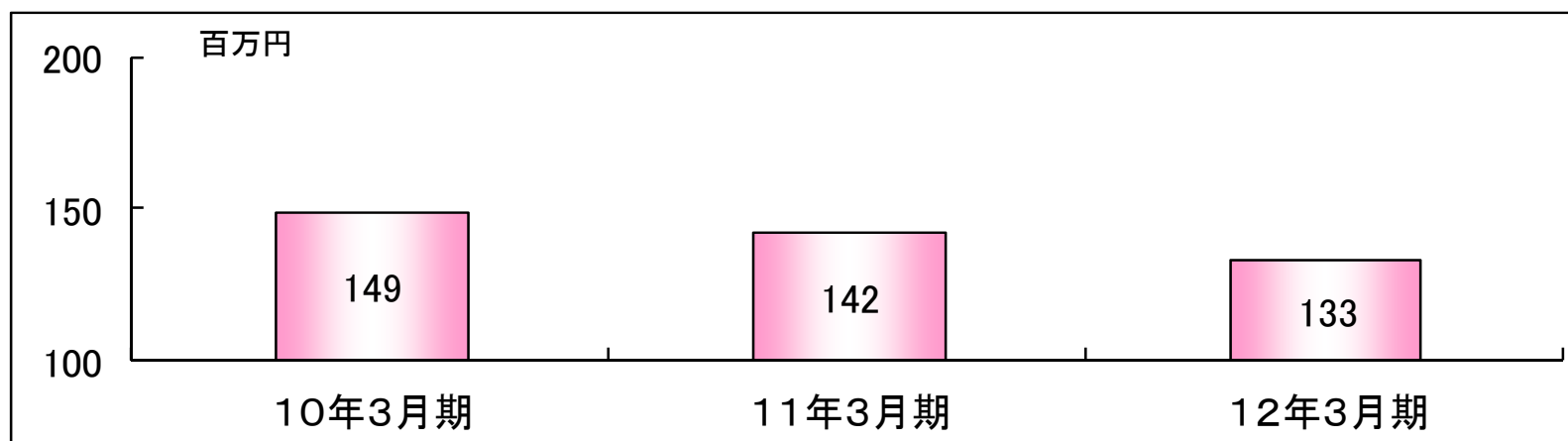


9階建 1,076.5㎡

(株)スパンクリートコーポレーション



不動産事業利益実績



《賃貸ビル3棟の投資利回り》	7.1%	6.2%	5.6%
《賃貸ビル3棟の 簿価に対する利回り》	11.9%	10.5%	9.6%

財務状況



(株)スパンクリートコーポレーション



比較貸借対照表 <資産の部>

単位:百万円

	11年3月期	12年3月期	増減	摘要
流動資産	3,433	3,196	▲237	
現金及び預金	1,930	1,589	▲341	
売掛債権	824	909	85	
有価証券	491	390	▲101	
たな卸資産	158	161	3	
未成工事支出金	6	14	8	
繰延税金資産	-	106	106	
その他	22	25	3	
固定資産	5,181	5,838	657	
有形固定資産	4,249	5,118	869	
建物・機械	1,176	1,430	254	
土地	3,029	3,656	627	
リース資産	28	22	▲6	
建設仮勘定	15	8	▲7	
無形固定資産	8	15	7	
投資その他	923	704	▲219	
投資有価証券	698	629	▲69	時価の下落、売却等で減少
その他	224	75	▲149	保険積立金 満期返戻により▲140百万円
資産合計	8,614	9,035	421	



比較貸借対照表<負債の部>

単位:百万円

	11年3月期	12年3月期	増減	摘要
流動負債	986	981	▲5	
買掛債務	148	103	▲45	支払手形は発行しておりません
短期借入金	600	600	0	
未払費用・未払金	125	166	41	
未成工事受入金	19	1	▲18	
その他	93	111	18	
固定負債	886	842	▲44	
長期借入金	0	0	0	
長期未払金	72	62	▲10	
再評価に係る繰延税金負債	693	607	▲86	
その他固定負債	119	172	53	
負債合計	1,872	1,823	▲49	



比較貸借対照表<純資産の部>

単位: 百万円

	11年3月期	12年3月期	増減	摘要
純資産の部	6, 742	7, 211	469	
株主資本	6, 436	6, 813	377	
資本金	3, 295	3, 295	0	
資本剰余金	3, 696	3, 696	0	
利益剰余金	▲185	191	376	
自己株式	▲370	▲370	0	
評価・換算差額等	306	398	92	
有価証券評価差額金	▲15	▲9	6	
土地再評価差額金	322	408	86	
負債・純資産合計	8, 614	9, 035	421	

・自己資本比率 78. 3% 79. 8%



比較損益計算書

単位:百万円

	11年3月期	12年3月期	増減	摘要
売上高	3, 156	3, 136	▲20	スパンクリート事業 ▲14百万円減収 不動産事業 ▲6百万円減収
売上原価	2, 607	2, 390	▲217	
一般管理販売費	517	497	▲20	
営業損益	31	248	217	スパンクリート事業+223百万円増益 不動産事業 ▲9百万円減益
営業外収益	46	54	8	
営業外費用	31	16	▲15	
経常損益	46	286	240	
特別損益	▲464	▲9	455	
税引前当期純損益	▲418	276	694	
法人税・住民税	7	6	▲1	
法人税等調整額他	29	▲106	▲135	
当期純損益	▲455	376	831	



株主資本等変動計算書

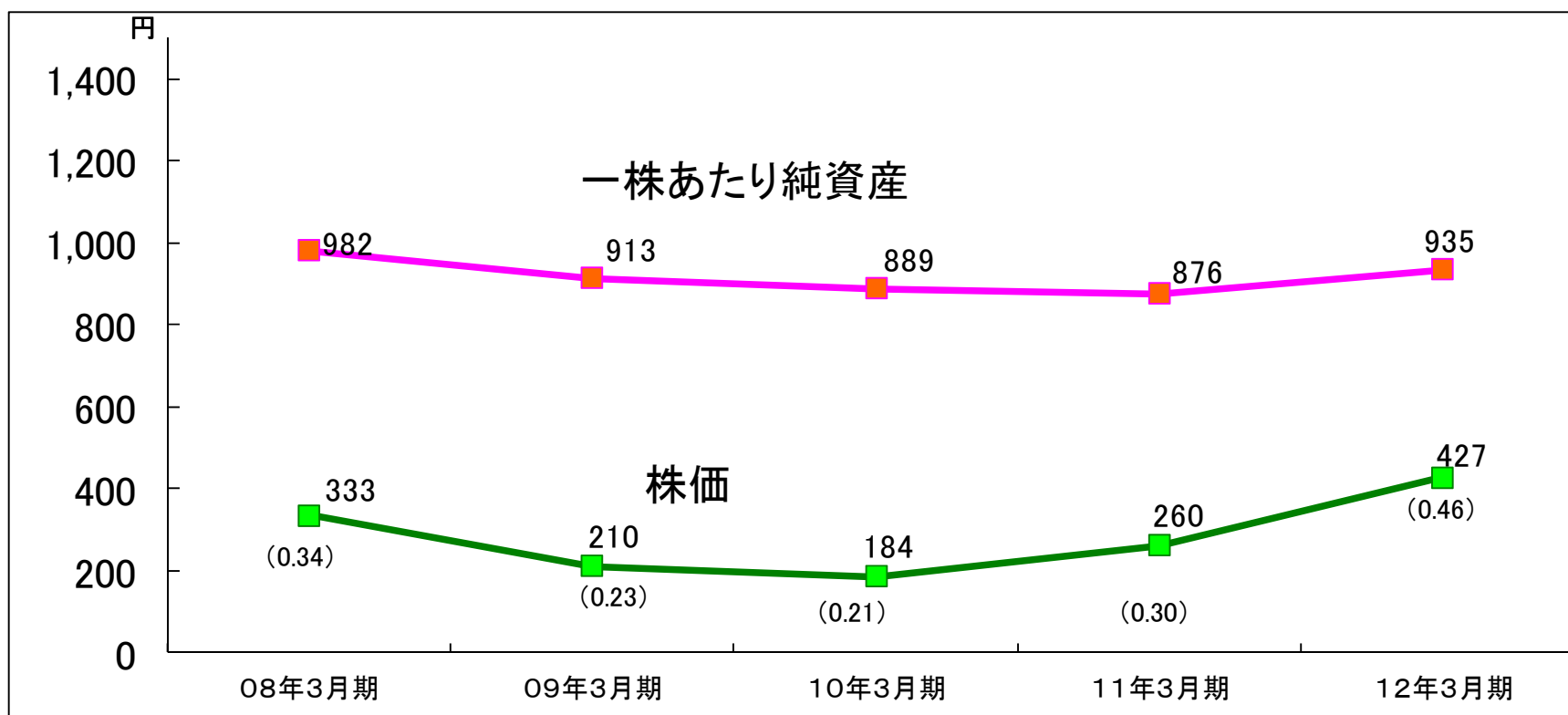
単位:百万円

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,295	3,696	▲ 185	▲ 370	6,436
剰余金の配当					
土地再評価差額金の取崩					
当期純損益			377		377
自己株式の処分					
自己株式の取得					
変動額合計			377		377
当期末残高	3,295	3,696	191	▲ 370	6,813

	純資産		
	有価証券評価差額金	土地評価差額金	純資産合計
当期首残高	▲ 15	322	6,742
株主資本の変動額			376
株主資本以外の変動額	6	86	92
変動額合計	6	86	469
当期末残高	▲ 9	408	7,211



一株あたり純資産・株価(PBR)推移





資本政策の推移

《自己株式の消却》

1998年度～2003年度	1, 588千株	482百万円
---------------	----------	--------

《自己株式の取得》

2003年6月～2007年3月	551千株	257百万円
2007年7月～2008年3月	204千株	82百万円
2008年7月～2009年3月	187千株	40百万円
2009年4月～2010年3月	149千株	28百万円
2010年4月～2011年3月	413千株	70百万円

《自己株式の処分》

2007年2月	363千株	137百万円
2009年5月	176千株	31百万円

《1単元株式数の引き下げ》

2005年11月1日付で1, 000株を100株に変更

《株式分割》

2006年10月1日付で1株を2株に分割

(株)スパンクリートコーポレーション



取り組むべき課題

月産30千m²で利益の出る体制の構築

○販路の再構築。建築・土木のニーズへの即応体制の確立

- ・付加価値の高い新製品、戦略製品の拡販

○本社費のスリム化

- ・人員の削減

○製造コストの引き下げ

- ・最適生産効率の追求（生産システムイノベーションのスタート）
- ・品質向上（歩留まり率向上）
- ・人員の削減



13年3月期見通し

<重点施策>

- ①スパンクリート事業の徹底した効率化。生産性向上とコスト削減に注力。
- ②販路の再構築。建築・土木の営業に注力。
- ③新製品の開発
- ④不動産事業の着実な推進

単位:百万円

	12年3月期実績	13年3月期見通し
売上高	3, 136	3, 485
営業利益	248	300
経常利益	286	300
当期純利益	376	250

ご清聴ありがとうございました



(株)スパンクリートコーポレーション